

研究課題：うつ不安スコアの医療者登録データベース研究

千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学では、うつ症状あるいは不安症状を有する患者さんを対象に、千葉大学医学部附属病院あるいは千葉大学大学院に在籍する医療者が所属する研究協力機関で認知行動療法を受けた方について、データをお預かりして研究を行っています。

患者の方への侵襲や介入がなく、うつ症状および不安症状のスコアの診療情報のみを用いる研究のため、国が定めた指針に基づき、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。本研究への協力を希望されない場合は、認知行動療法を担当している医療者、または、このページの末尾に記載されている担当者までお知らせくだされば、データベースからデータを削除することができます。（12歳から19歳までのお子さんに関しては、保護者の方が、本人に代わって、拒否の機会を保障することが必要とされております）

【研究目的】

うつ症状あるいは不安症状を有する患者を対象に、認知行動療法を提供する研究協力者がWEBデータベースに入力する形で収集し、十分な多数症例が集まったところで、その経過について解析すること。

【対象者】

1. 選択基準

- 1) 年齢が12歳以上である。性別は問わない。
- 2) 前治療、薬物療法の有無などは問わない

2. 除外基準

- 1) 研究者とのコンタクトが困難である者
- 2) その他、研究責任者、又は、研究分担者が本試験を安全に実施するのに不相当と判断した者

【研究協力機関】

千葉大学医学部附属病院および千葉大学大学院に在籍する医療者が所属する研究協力機関

【利用するデータ】

- ・ 年齢
- ・ 性別
- ・ うつ、全般不安に関する評価項目

- Patient Health Questionnaire-9 (PHQ-9)を用いたうつ状態評価スコアの 9 項目の合計点
- Generalized Anxiety Disorder -7 (GAD-7)を用いた不安状態評価スコアの 7 項目の合計点

担当者： 須藤千尋

電話： 043-226-2027 (千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学)